



● 庁舎の屋根に採用される「トラス構造」ってどんなもの!?

トラス構造とは建築物に使用される構造のひとつで、棒状の部材で作る三角形を組み合わせた構造のことです。

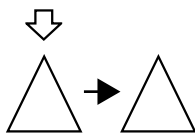
いまひとつピンとこないかもしれませんが、この構造は意外と身近なところにたくさん使われています。

白川町の顔ともいえる「白川橋」にも、よく見るとたくさんの三角形があるのが分かります。



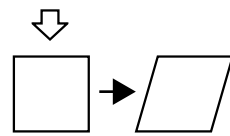
▲白川橋のトラス構造

三角形の場合



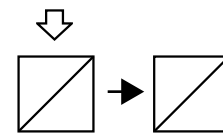
上から力が加わっても
変形しにくい

四角形の場合



上から力が加わると
変形しやすい

トラス構造の場合



1本加えるだけで
変形しにくくなる!



▲新庁舎トラス構造

三角形を組み合わせることで、変形しにくい構造になります!

● どうして庁舎の屋根にトラス構造が採用されたの!?

<理由1>

将来、容易にレイアウト変更ができる執務エリアとなるよう、柱の無い大きな空間をつくるため。

<理由2>

トラス構造は一般的に流通している規格の木材寸法とすることができ、町有林の木でも有効に活用できるため。

<理由3>

特殊な加工や金物を使わないトラス構造は、多くの町内建築業者が建設に携わってもらえるため。

まとめ

トラス構造は身近なところでたくさん使われています。
トラス構造を見つけて新庁舎をイメージしてみてください。

【お問い合わせ先】
企画課企画係（内線2001）

皆さまからの情報をお待ちしています!

まちのうごき

白川町のいろんなトピックスを教えてください!

まちかど掲示板

イベントの周知やメンバーの募集をお手伝いします!

有料広告

事業者の皆さまからの広告もお待ちしております!

白川ふおとぼっくす

白川町の素敵な写真を、Instagramで共有してください!

町の広報紙「広報しらかわ」は、次月の5月号を機に大幅にリニューアルします。
魅力アップした新しい「広報しらかわ」を楽しみにお待ちしております。

「広報しらかわ」が 大幅リニューアル